

平成30年度(第39回)長野県高等学校新人体育大会
スケート競技・アイスホッケー競技会要項

1	主催	長野県高等学校体育連盟	長野県教育委員会
2	共催	(公財)長野県体育協会	長野県スケート連盟
3	後援	信濃毎日新聞社	
4	主管	長野県高等学校体育連盟スケート専門部	
5	期日	スピード競技	平成31年 2月15日(金)～ 2月17日(日)
		フィギュア競技	平成31年 2月24日(日)
6	会場	スピード競技	長野市オリンピック記念アリーナ 長野市北長池195 TEL 026-222-3300
		フィギュア競技	軽井沢町風越公園アイスアリーナ
7	日程	スピード競技	2月15日(金) 監督会議 10:00～ (エムウェーブ大会議室) 開会式 実施しない 公式練習 10:00～10:45 (スタートトライアル 10:20～) 11:10～12:35 (スタートトライアル 11:25～, 12:20～) 競 技 13:00～ 公式練習 競技終了後30分 2月16日(土) 公式練習 7:10～8:35 競 技 9:00～ 公式練習 競技終了後30分 2月17日(日) 公式練習 7:30～8:30 競 技 9:00～ 閉会式 実施しない フィギュア競技 2月24日(日) 開会式 14:00～ 競 技 15:00
8	競技種目	スピード競技	2月15日(金) 女子 ① 1500 男子 ② 1500 2月16日(土) 女子 ① 1000 男子 ② 500 ③3000 2月17日(日) 女子 ② 500 ③3000 男子 ① 1000 フィギュア競技 2月24日(日) 男子 シングルスケーティング 女子 シングルスケーティング
9	競技規定	日本スケート連盟競技規則及び本大会要項による。	
10	競技方法	(1)スピード競技 ①トラックは400m標準ダブルトラックによる距離別競技とする。 ②組合せは、第17回エムウェーブスピードスケート競技会の組み合わせに従う。 ③エムウェーブ競技会の出場資格を有しない生徒は、エムウェーブ競技会の当該距離の前にタイムランキングの遅い選手から滑走する。その際、エムウェーブ競技会の出場選手が奇数の場合は、1組のアウトコースで滑走する。 ④500mは、1回の滑走をもって順位を確定する。 ⑤男子5000mは実施しない。 ⑥エムウェーブ競技会を棄権したものは、本競技会も棄権したものとする。 (2)フィギュア競技 第37回長野県フィギュアスケート選手権大会の要項に同じ。 (http://www.skating-nagano.com/figure/ から参照願います)	
11	表彰	県新人の表彰式は行わない。但し、賞状及び授与する。 フィギュア競技の表彰は長野県スケート連盟フィギュア委員会に一任する。	
12	参加資格	(1)長野県高等学校1・2年に在学している生徒であること。 (2)地区高等学校体育連盟を通じて、長野県高等学校体育連盟に登録してある生徒であること。 (3)日本スケート連盟へ登録してある生徒であること。 (4)スピードスケート競技は、第17回エムウェーブ競技会に出場申し込みをしている生徒であること。 (5)エムウェーブ競技会に、出場資格を有しない生徒は、新人大会のみ出場として扱う。	
13	申込制限	スピード競技	1人2種目以内。
		フィギュア競技	制限なし

- 14 参加申込 (1)所定の出場選手認知書を、長野県高体連スケート専門部ホームページからダウンロードして申し込むこと。
(2)スピード競技認知書の自己最高記録欄の記入の必要はない。
(3)スピード競技の個票の提出は必要ない。
(4)必ず下記Email送付先に認知書を送信すること。
(5)申込締切日 **平成31年2月1日(金) 必着**
(6)申込送付先 〒384-1105 南佐久郡小海町千代里1006-2 小海高校 市川 英彦宛
(7)Email送付先 ihide@nagano-c.ed.jp
(8)参加料 選手1名につき1000円
振込口座： 八十二銀行浅川若槻支店 (225) 普通 口座番号 425003
口座名義： 長野県高体連スケート専門部 委員長 市川 英彦
振込人名義は「**学校名**」とすること。
- 15 その他 (1)専門部で宿泊の斡旋はしない。
(2)今大会は、第17回エムウェーブスピードスケート競技会と同時開催となる。エムウェーブ競技会に出場資格の無いのみ県新人大会として滑走する。
(3)プログラムの掲載は、出場距離のみとする。したがって、組合せの掲載はしない。
(4)個人情報及び肖像権に関して、以下のように取り扱う。
・参加申込書に記載された個人情報は、大会プログラムに記載され、競技場内でアナウンスされること、また、競技場内外の掲示板に掲載されることがある。
・競技結果(記録)等については、新聞・報告書・関係機関発行雑誌・関係ホームページ等で公開される。また、新記録等は来年度以降のプログラムに掲載されることがある。
・肖像権については、認められた関係者によって撮影された写真及び映像が、新聞・雑誌・報告書・関連ホームページに掲載または中継・録画放映されることがある。
・参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
(5)大会期間中の事故等に関しては、応急処置のみとしその他の責任は負わない。
(6)参加生徒の行動に関しては、引率責任者が負うものとする。
(7)大会に関する不明な点については、専門委員長又県高体連事務局に問い合わせをすること。